

**ビッグデータ分析システムの導入を容易かつ迅速に実現する  
「かんたん Hadoop ソリューション for ログ解析(QlikView & JP1)」を販売開始**  
高集積のブレードサーバを活用しビッグデータのビジネスへの利活用を支援



エンタリーブレードサーバ「HA8000-bd/BD10」

株式会社日立製作所(執行役社長:中西 宏明/以下、日立)は、ビッグデータ(大量データ)の利活用に向けたデータ分析ソリューションとして、「かんたん Hadoop ソリューション for ログ解析(QlikView & JP1)」を、5月9日から販売開始します。本ソリューションは、潜在的な活用ニーズが大きい、Webサイトのアクセスログ(Web ログ)解析向けに、高集積のエンタリーブレードサーバ「HA8000-bd/BD10」(以下、「HA8000-bd」)と、効率的なデータの分散処理を実現するHadoop\*1や、データの解析・可視化に適したインメモリ型 BI プラットフォーム\*2である「QlikView」、統合システム運用管理「JP1」といったソフトウェア群を組み合わせ、効率的な Web ログ解析が行えるシステムを容易かつ迅速に導入できる形で提供するもので、ビッグデータのビジネスへの利活用を支援します。

\*1 Hadoop: オープンソースソフトウェアコミュニティ「The Apache Software Foundation」にて開発・公開されている、大量データの効率的な分散処理を実現するソフトウェア基盤。

\*2 インメモリ型 BI プラットフォーム: 分析対象のデータをすべてメモリ内に保持し、データ処理を高速化する技術を採用した BI(Business Intelligence)向けソフトウェア基盤。

近年、クラウドコンピューティングの進展、多機能情報端末や SNS(Social Networking Service)の急速な拡大、センサー技術の進化などを背景として、企業や社会活動で発生するデータが爆発的に増加しています。発生したビッグデータを収集、蓄積、検索、処理、分析し、ビジネスなどに利活用するニーズが、企業システムや Web システム、社会インフラなど、さまざまな分野で高まっており、容易かつ迅速にビッグデータの利活用を行うための製品・ソリューションが期待されています。その一つとして、多数のサーバを並列し、Hadoop などを活用してビッグデータを効率的に処理する分散処理システムへの関心が高まっています。

日立は、2010年7月に、サーバブレードを業界最高クラスの高密度\*3で搭載できるエンタリーブレードサーバ「HA8000-bd」を製品化しました。多数のサーバブレードを用いた並列処理が行えることから、Hadoop を活用したデータ分散処理システムのシステム基盤として、学術・研究分野を中心に採用実績を重ねてきました。また、2011年2月に、Hadoop と日立の高速データ処理製品を活用した大量データ分散処理のアセスメントサービスの提供を開始し、さらに、2012年2月には、「HA8000-bd Hadoop Partnership プログラム」を発足して、パートナー各社との協業による Hadoop 関連ソリューションの強化を図ってきました。

\*3 2012年5月7日時点(日立調べ)。1スロットブレード(1スロット幅のサーバブレード)を42U(1U:44.45mm)ラックに搭載する場合に1ラックで最大320台のサーバブレードを搭載可能。

今回発売する「かんたん Hadoop ソリューション for ログ解析(QlikView & JP1)」は、潜在的な活用ニーズが大きい Web ログ解析向けのソリューションです。効率的なデータの分散処理を実現する Hadoop、データの解析・可視化に適した BI プラットフォームである「QlikView」、システムを統合的に運用管理できる「JP1」など、Web ログ解析に必要なソフトウェア群を、高集積で分散処理システムに適したブレードサーバである「HA8000-bd」にプレインストールして初期設定を行い、提供します。また、Hadoop のサンプルプログラムを添付して提供するため、標準的な形式の Web ログであれば、機器導入後すぐに解析を開始できます。本ソリューションにより、Hadoop に関する詳しい専門知識のないユーザーでも、大量の Web ログの解析システムを容易かつ迅速に設計、構築し、立ち上げることが可能で、マーケティングや顧客サポート業務など、ビジネスへの活用を支援します。

なお、本ソリューションは、2012年5月9日～11日に東京ビッグサイトで開催される「クラウドコンピューティング Expo」にて紹介します。

## ■「かんたん Hadoop ソリューション for ログ解析(QlikView & JP1)」の特長

### 1. Web ログ解析に必要なソフトウェアとサーバをセットで提供し、システム設計負担を軽減

効率的なデータの分散処理を実現する Hadoop、インメモリ型 BI プラットフォーム「QlikView」、統合システム運用管理「JP1」など、Web ログ解析に必要なソフトウェア群を、高集積で分散処理システムに適したブレードサーバである「HA8000-bd」に組み込んで出荷します。日立が、効率的な Web ログ解析システムに必要なソフトウェア群やサーバの標準構成をあらかじめ評価・選定して提供することで、システム設計の負担を軽減します。

本ソリューションは、大量の Web ログのデータを解析者が容易に扱える容量に Hadoop で集約処理し、処理したデータを「QlikView」で解析し、多様なグラフで見える化を実現します。また、データ処理のジョブ管理などは「JP1」で行います。

### 2. ソフトウェアのプレインストール・初期設定により、システム構築と立ち上げを迅速化

各ソフトウェアは、「HA8000-bd」にプレインストールし、初期設定を行ったうえで、日立からユーザーに出荷します。ユーザーは、Hadoop など関連ソフトウェアのインストールと設定に必要な専門知識を詳しく習得せずに容易に導入可能で、システムの構築、立ち上げに必要な期間を短縮することができます。

### 3. 機器導入後すぐに Web ログ解析を行える Hadoop サンプルプログラムを添付

Web ログのデータ集約処理を行う Hadoop のサンプルプログラムを添付しています。Web サーバ用ソフトウェアとして一般的な Apache のログファイルであれば、本プログラムをそのまま使用することも可能で、機器導入後すぐに、Web ログの解析を開始できます。また、「QlikView」の有効活用や、Hadoop のアプリケーション構築に向けて、各種のサポートサービスも利用いただけます。

■本発表に際してのパートナー企業のコメント

クリックテック・ジャパン株式会社 代表取締役社長 垣田 正昭

クリックテック・ジャパン株式会社は、日立による「かんたんHadoopソリューション for ログ解析(QlikView & JP1)」の発売を歓迎いたします。当社は、連想技術をコアテクノロジーに持つインメモリ型BIプラットフォーム「QlikView」の販売を通じ、日立と強力なパートナーシップを築いてきました。今回発売されたソリューションは、これまでのマーケティング活動を結実したもので、ビッグデータの分析へ「QlikView」の適用を拡大する、大きな推進力となると認識しております。日立の高集積ブレードサーバ「HA8000-bd」とともに、連携した市場開拓にさらに注力してまいります。

■「かんたん Hadoop ソリューション for ログ解析(QlikView & JP1)」の概要

ソリューション名	主な構成要素		価格	出荷開始時期
かんたん Hadoop ソリューション for ログ解析 (QlikView & JP1)	サーバ	・HA8000-bd/BD10(高集積ブレードサーバ)	9,074,100 円～ (税抜 8,642,000 円～)	2012 年 5 月 10 日
	ソフトウェア	・QlikView(インメモリ型 BI プラットフォーム) ・Hadoop(並列分散処理基盤ソフトウェア) ・Red Hat Enterprise Linux 6.1(OS) ・JP1/Automatic Job Management System 3 (ジョブ運用管理ソフトウェア) ・JP1/Performance Management (サーバ稼働管理ソフトウェア)		
	サービス	・かんたん OSS テクニカルサービス (サンプルプログラム提供) ・ログ解析導入サービス (ソフトウェアプレインストールと初期設定)		
	オプション サービス	・HA8000-bd サポートサービス		
		・QlikView 構築・開発支援サービス		
・大量データ処理基盤構築サービス				
・Hadoop/JP1 連携技術支援サービス				
		・日立サポート 360 サポートサービス for Red Hat Enterprise Linux Server 6		

■「かんたん Hadoop ソリューション for ログ解析(QlikView & JP1)」に関するホームページ

<http://www.hitachi.co.jp/ha8000-bd/>

■他社商標注記

- ・Linux は、Linus Torvalds 氏の日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・QlikView (<http://www.qlikview.com/>) は QlikTech International AB.の商標または登録商標です。
- ・Red Hat は、米国およびその他の国における Red Hat Inc.の商標または登録商標です。
- ・記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

■本件に関するお問い合わせ先

HCA センター

電話:0120-2580-12(利用時間 9:00～12:00、13:00～17:00(土・日・祝日を除く))

以上

## ■HA8000-bd の主な仕様・構成

ブレードタイプ	主な仕様		
2 スロットブレード	CPU	インテル® Xeon® プロセッサ E3-1260L (2.40GHz) インテル® Xeon® プロセッサ E3-1220L (2.20GHz) インテル® Core™ i3-2120T プロセッサ (2.60GHz)	
	メモリー	最小 2GB(2GB × 1)/最大 16GB(8GB × 2) (DDR3 Unbuffered ECC SO-DIMM、PC3-10600(1,333MHz))	
	内蔵ストレージ	2.5 型 750GB SATA HDD(5,400min <sup>-1</sup> ) × 3	
	サポート OS	Red Hat Enterprise Linux 6.1 以降、5.6 以降 (AMD/Intel 64)*1	
	外形寸法、重量	40(W) × 428(D) × 94.2(H)mm、約 1.6kg	
1 スロットブレード	CPU	インテル® Xeon® プロセッサ E3-1220L (2.20GHz) インテル® Core™ i3-2120T プロセッサ (2.60GHz)	
	メモリー	最小 2GB(2GB × 1)/最大 16GB(8GB × 2) (DDR3 Unbuffered ECC SO-DIMM、PC3-10600(1,333MHz))	
	内蔵ストレージ	2.5 型 250GB SATA HDD(7,200min <sup>-1</sup> ) × 1/ 2.5 型 750GB SATA HDD(5,400min <sup>-1</sup> ) × 1/ 2.5 型 300GB SATA SSD(MLC) × 1	
	サポート OS	Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版(SP1) Windows Server® 2008 Standard(32bit) 日本語版(SP2) Red Hat Enterprise Linux 6.1 以降、5.6 以降 (AMD/Intel 64)*1	
	外形寸法、重量	19.5(W) × 428(D) × 94.2(H)mm、約 1kg	
HA8000-bd 用 5U ベースユニット (シャーシ)	搭載 可能数	サーバブレード	最大 40(1 スロットブレード搭載時、上下 2 段構成、各段 20 スロット) 最大 20(2 スロットブレード搭載時、上下 2 段構成、各段 10 スロット)
		内蔵 LAN スイッチ モジュール	最小 0/最大 4
		コントロールボックス モジュール	標準 1
		電源モジュール	最大 5[2+1/3+1*2/4+1 冗長構成]
		システム冷却ファン モジュール	標準 5 (各モジュール内蔵ファン:標準 2[1+1 冗長構成])
		内蔵 LAN スイッチ 冷却用ファンモジュール	標準 1 (モジュール内蔵ファン:標準 3[2+1 冗長構成])
	外形寸法、最大質量	440(W) × 779(D) × 219(H)mm (5U サイズ)、約 86kg	

\*1 Linux サポートサービスの契約を前提としてサポートします。ただし、Linux インストール作業代行サービスには対応していません。

\*2 2 スロットブレードおよび 1 スロットブレードのインテル® Xeon® プロセッサ E3-1220L モデルでのみ選択できます。ただし、2 スロットブレードと 1 スロットブレードを混載する場合、およびプロセッサの異なるサーバブレードを混載する場合には選択できません。

#### ■ 他社商標注記

- インテル、Intel、インテル Core、Xeon は、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation の商標です。
- Linux は、Linus Torvalds 氏の日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Red Hat は、米国およびその他の国における Red Hat Inc. の商標または登録商標です。
- Windows® の正式名称は、Microsoft® Windows® Operating System です。
- 記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

以上

---

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

---